メール: SpamAssassinを使用していますが、巨大なメールが届く時にサーバの負荷が非常に高くなります。

2008年9月1日を以ってSpamassassinのサポートは終了いたしました。
詳しくはこちらをご参照ください。

デフォルトのSpamAssassinはPerlスクリプトとなり、大きなメールや大量のメールでは処理が重くなります。
この為、cにより作成されたSpamAssassinのプログラムが用意されております。

しかし、WebminのSpamAssassinセットアッププログラムはこのｃのバージョンには対応しておらず、通常どおりセットアップしますと、Perlのバージョンとなります。

今後も大きなメールを頻繁に受け取る見込みがある場合、このｃのバージョンに変更していただくとよろしいかと存じます。

≪ SpamAssassinのspamcの使用の設定 ≫

※予めSpamAssassinのセットアップは行っておいてください。

Usermin より「メール」→「Procmail Mail Filter」を開きまして、「Feed to progam /usr/bin/spamassassin」を開きます。

「Delivery mode」にある、
「/usr/bin/spamassassin」
を
「/usr/bin/spamc」
と変更し、[保存] します。

以上で、cで作成されたSpamAssassinのプログラムが使用され、巨大なメールでも高速に処理されるようになります。

なお、/usr/bin/spamc は、デーモン起動版の SpamAssassin (spamd) を
呼び出すラッパーコマンドとなっており、こちらを利用する場合には
spamd がデーモンとして起動している必要がございます。

デーモン版 (spamd) は、起動シェル /etc/init.d/spamassassin より起動・
常駐しますので、こちらの起動シェルより起動して下さい。

≪ spamd デーモン起動 ≫

/etc/init.d/spamassassin start

※root 権限より実行して下さい。

≪ spamd デーモン、サーバ起動時自動起動設定 ≫

(c) 2026 Prox system design <tech@ixent.ne.jp>

メール: SpamAssassinを使用していますが、巨大なメールが届く時にサーバの負荷が非常に高くなります。

chkconfig spamassassin on

※root 権限より実行して下さい。

一意的回答 ID: #1190
作成者: IXENT テクニカルサポート
最終更新: 2008-09-12 16:32

(c) 2026 Prox system design <tech@ixent.ne.jp>